

2026年2月16日

各位

三井住友信託銀行株式会社

「にいがたサステナブル地域創生投資事業有限責任組合」への出資について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、第四北越キャピタルパートナーズ株式会社(代表取締役社長:川邊 正則)、及び株式会社 Tryfunds Investment(代表取締役:丹野 裕介)が運営する Tryfunds Investment1号有限責任事業組合(代表組合員:株式会社 Tryfunds Investment)が、2025年7月に共同で設立した「にいがたサステナブル地域創生投資事業有限責任組合」(以下「本ファンド」)に出資しましたので、お知らせします。

本ファンドは、新潟県の課題解決と地域活性化に不可欠な「観光」「脱炭素・エネルギー」「健康・医療」「インフラ」「農業」関連事業への投資を通じて、新潟県の持続可能な経済成長と地域の面的活性化を支援することを目的とした取り組みであり、当社は第四北越銀行をはじめとする本ファンドに携わる皆さんと連携とともに、グループ一体となり地域の課題解決や活性化、地域社会の発展に貢献していきます。

当社は、本ファンドへの出資を通じ、新潟県の地域課題・テーマ、事業者、投資家に対し、地域資源を軸とした事業創出や当社取引先とのビジネスマッチング等の支援を行い、新潟県の「資金」「資産」「資本」の好循環を促すことで、持続可能な地域経済エコシステムの構築を推進していきます。

【にいがたサステナブル地域創生投資事業有限責任組合の概要】

名称	にいがたサステナブル地域創生投資事業有限責任組合
無限責任組合員(GP)	第四北越キャピタルパートナーズ 株式会社、Tryfunds Investment1号有限責任事業組合
有限責任組合員(LP)	株式会社第四北越銀行、新潟県、株式会社日本政策投資銀行、株式会社大光銀行、日本生命保険相互会社、三井住友信託銀行株式会社
投資対象	・新潟県の課題解決と地域活性化に不可欠な「観光」「脱炭素・エネルギー」「健康・医療」「インフラ」「農業」分野等 ・新潟県の持続可能な経済成長と地域の面的活性化に資する事業
設立日	2025年7月31日
組合の存続期間	10年間(最大5年間の延長オプション付き)

以上